

安全報告書 2018

この報告書は、長良川鉄道における鉄道輸送の安全確保を図る目的のために実施した結果等について公表するものです。

取組み等について、ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

お問い合わせ先

郵便番号 501-3881
住 所 岐阜県関市元重町7 4 番地 1
電 話 0575-46-7420
F A X 0575-46-8540
メールアドレス soumu@nagatetsu.co.jp



長良川鉄道株式会社

安全報告書

【はじめに】

日頃は、長良川鉄道のご利用、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。長良川鉄道は昭和61年12月11日の開業以来、乗客の安全を第一とし、地域の基幹交通として、地域の活性化に貢献する重要な役割をはたしています。

経営理念の第一に安全輸送を掲げ、法令を遵守するとともに、安心・安全な鉄道輸送を心がけてまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解頂くために公表するものです。

長良川鉄道株式会社
代表取締役社長 日置 敏明

1. 基本方針と安全目標

【基本方針】

社長及び社員は、経営理念の第一は、安全輸送である。このことを十分認識し事業活動を行い輸送の安全を確保する。

社長、役員及び社員等の安全に係る規範は、次のとおりとする。

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努める。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、忠実に職務を遂行する。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いに努める。
- (5) 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置に努める。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に努める。

【安全目標】

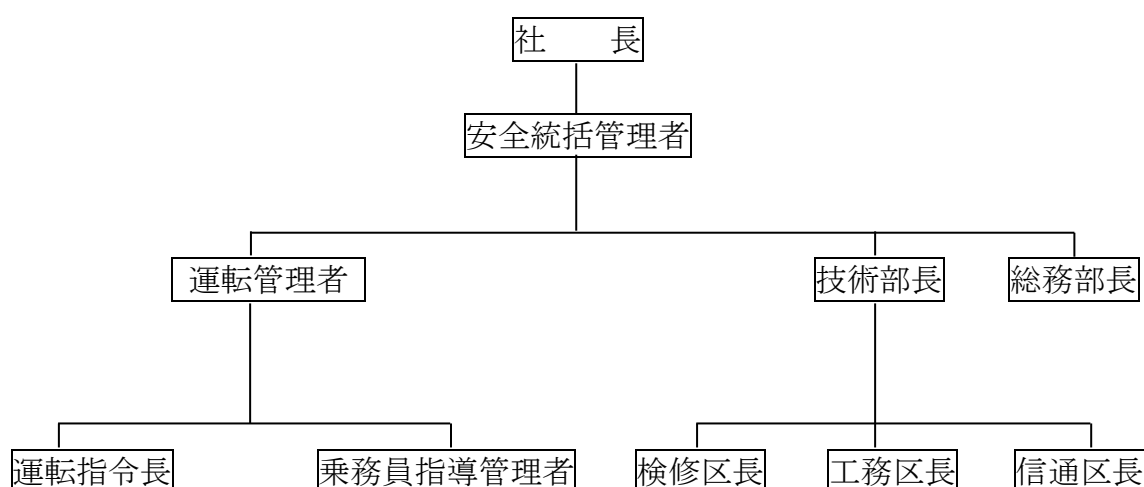
長良川鉄道では、『鉄道運転事故のゼロ』を目指して取組んでまいります。

平成29年度各職場の強調項目

運転	慣れた作業に隠れる危険 指差喚呼で事故防止
営業	笑顔で真心のこもったサービスと券片類の正確な発売
技術	基本動作の徹底と確実丁寧な点検

2. 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の職務（責務）を明確にしています。



【責任者の役割】

社 長	社長は、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安 全 統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
総務部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する
乗務員指導 管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する
技術部長	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設、車両に関する事項を統括する

3. 事故等の発生状況

(1) 鉄道運転事故

過去5年間の運転事故の発生と死傷者数は次のとおりです。

年 度	2013	2014	2015	2016	2017
列車事故（衝突・脱線・火災）	0	0	0	1	0
乗客の死傷事故	0	0	0	1	0
踏切障害事故	0	1	1	0	1

(2) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

設備・車両の故障等による輸送障害 2件

降雨・台風・地震による運転規制等自然災害 11件

その他・動物・線路内支障 2件

(3) インシデント（事故の兆候）

平成29年度において、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 自然災害

平成29年8月18日 集中豪雨により線路内に土砂が流入する災害が発生しました。



(5) 行政指導等

平成29年度において、国土交通省からの指示・勧告の指導はありませんでした。

4. 安全確保のための取組み

(1) 社員教育・人材育成

長良川鉄道では、社員の技術・技能の向上のため、各部門とも年4回の業
務研修会を開催しています。

運転指令員異常時想定訓練



乗務員 異常時訓練



(2) 安全のための投資

長良川鉄道では、輸送の安全を確保するために、国、県及び沿線市町の支援
により、設備等の更新、改良に取り組んでいます。

PC 枕木レール・道床交換（大中～大島間）

（施工前）



（施工後）



信号設備更新 第二郡上街道踏切
(施工前)



(施工後)



安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

長良川鉄道株式会社

TEL 0575-46-7420

FAX 0575-46-8540